

重要取組シート

西区 総務課 自治推進課

取組項目		安全安心な環境整備の推進
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> ○ 西区自治連合協議会と区役所が協働で、防犯や交通安全、地域防災力の向上に取り組んできたが、コロナ禍で、地域で取り組んでいた青色防犯パトロールや防災訓練等の取組が中止や規模縮小を余儀なくされた。 ○ 今後、活動の再開が見込まれる中で、とだえていた活動が通常となるよう継続的に支援を実施する必要がある。 ○ 想定最大規模の大雨により石津川が氾濫した場合、区役所庁舎が浸水するおそれがあり、区災害対策本部の機能確保や区役所業務継続のための対応が課題となった。このリスクに対して、適切な対応が円滑に行える体制整備が必要である。 ○ 事前に予測できなかった突発的な大雨時において、昨年度、円滑に指定避難所を開設できないという事態が発生した。
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全で安心して暮らせる地域コミュニティ形成のため、防犯、防災等の安全・安心に関する取組を継続して実施する。また、各校区での安全・安心へのリスクに細やかに対応した取組を推進する。 ○ 西堺警察署等と連携し、犯罪発生を抑止を図るため公設防犯灯の設置を推進する。 ○ 地区防災計画策定の推進、校区自主防災組織への支援等に取り組む。 ○ 区役所庁舎が浸水する恐れがあった場合においても、区災害対策本部機能をさせるため、浸水対策に必要な物品、浸水した場合の電源として使用できる物品の維持・管理を行う。また、当該危険が迫った場合において、必要な物品を使って対応が行えるよう区役所職員を対象に訓練や研修を行う。 ○ 指定避難所を円滑で確実に開設・運営する体制を確保するため、風水害時に担当する部署を確定させ、地震時に担当する職員を選定し体制の整備及び管理を行う。
スケジュール	前期 (～7月)	<ul style="list-style-type: none"> □ 「地区防災計画」策定状況の確認【14校区中10校区策定済】(4月) □ 西堺警察署、市民生活部と公設防犯灯設置に向けた調整(4月～) □ 自主防災委員会開催・地域防災力向上に資する取り組みの検討(～7月) □ 風水害時避難所担当部署による指定避難所の現地確認及び備蓄物資の確認(～6月)
	中期 (～11月)	<ul style="list-style-type: none"> □ 「地区防災計画」未策定校区への策定支援(7月～) □ 「地区防災計画」策定済校区への計画見直し支援(7月～) □ 公設防犯灯の設置(～11月) □ 区役所浸水対策等に関する職員研修の実施(9月～)
	後期 (～3月)	<ul style="list-style-type: none"> □ 地域防災力向上に資する取り組みの実施(～3月)
	次年度以降	<ul style="list-style-type: none"> □ 「地区防災計画」の策定、見直しの支援地区防災計画」の策定、見直しの支援 □ 次期防犯カメラ設置計画の策定

進捗の状況	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/>		
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/>		
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/>		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	5- (1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上		
	寄与する KPI			目標値(2025年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを	
	寄与する KPI			目標値(2023年度) —